

武内 たけうち まさふみ

伝えます！県政の現在と未来

9月定例県議会 平成23年9月22日～10月14日

可決された主な議案

①一般会計補正予算76億5,665万1千円

(追加補正含む)

○東日本大震災・福島第一原子力発電所事故への対応

- ・放射線測定機を増強
- ・被災者生活再建支援基金への拠出
- ・緊急輸送道路における老朽化した橋りょうの耐震化や交差点改良

○エコタウンプロジェクト

- ・「電力100%自活住宅」の普及促進
- 既存住宅を対象に4kw以上の住宅用太陽光発電設備に対する補助15万円/件(補助件数：1,000件)
- ・プロジェクト実施可能性の調査費(県内5か所程度)

○東日本大震災及び台風6号により被災した公共施設の災害復旧

○台風12号による災害復旧

②企業会計(水道用水供給事業)

補正予算4,162万9千円

東日本大震災で液状化被害が出た権現堂調整池(幸手市)の被災箇所復旧

③埼玉県税条例等の一部を改正する条例

個人県民税に係る寄付金税額控除の適用下限額を5千円から2千円に引き下げ

④「放射性物質による製茶の被害に対する早急な対策を求める意見書」をはじめ、11件の意見書を可決・国に提出

(議案の詳細は、県議会ホームページをご覧ください。)

<http://www.pref.saitama.lg.jp/s-gikai/>

初の一般質問を行いました

4月30日の就任から、早半年が過ぎました。先の9月定例議会では、当選後初の一般質問をする機会をいただきました。多くの皆様に、傍聴にご参加いただき心から感謝申し上げます。

質疑の全内容は県議会ホームページをご覧ください。

主な質問

○「みどりの再生」について

質問：「みどりの再生」によって緑を取り戻したというが、実際は、現在の平地林や水源地域の森林整備が中心で、みどりが増えた実感がありません。知事の提唱する「みどりの再生」とはどのようなことか。

知事：森林機能の回復も、みどりの再生事業と受け止めている。森を作るために、利根川や江戸川の強化堤防の森づくり事業で、将来的に340ヘクタールをつくる段取りをしているところである。また、平成24年度から緑化計画届け出の対象を3,000㎡以上から1,000㎡以上に拡大したい。

○グローバル人材の育成について

質問：グローバル人材の育成は、本来国が行うべきと考えるが、県が単独で行う意義は何か。

知事：幕末から明治にかけて地方から人材が輩出されたように、現在の日本も、「地方」と「人材」が日本再生の鍵であると思う。何事も国に頼るのではなく、自らができることに積極的に取り組み、その成果を国に示して迫っていく手法がよいと思う。

○再生可能エネルギーの導入について

質問：太陽光発電をどの部門にどこまで普及させようとしているのか。また、バイオマスエネルギーなど他の再生可能エネルギーの普及促進についてはどう考えているか。

環境部長：太陽光発電については、戸建住宅だけでなく商業施設、工場への普及やメガソーラーの設置が課題になっている。今後の普及については、今年度策定予定の「再生可能エネルギー導入ビジョン」の中で検討していく。

また、県内には間伐材、家畜ふん尿、食品残さなど様々なバイオマス資源がある。エネルギーの地産地消を進めるため、こうしたエネルギーの利用を促進してゆく。そのほか、太陽熱や小水力発電の普及にも取り組む。

(裏面にも一般質問の続きがあります)



▲一般質問の様子



▲議会傍聴参加の皆さん

県議会本会議場

一般質問(表からの続き)

○地元問題について

質問

- ① 県道川越坂戸毛呂山線バイパスの整備について、県の考え方と着手の見通しは。
- ② (仮称)新川越越生線の都市計画決定について、現在までの取り組みと決定の見通しは。
- ③ 県道飯能寄居線バイパスの完成時期と現道の町への移管の考え方はどうか。

県土木整備部長:

- ① まずは、県道飯能寄居線バイパスを早期に全線開通させることが必要である。県道飯能寄居線バイパスの進捗状況や坂戸西スマートインターチェンジ完成後の交通状況などを勘案しながら、着手の時期や整備のあり方を検討したい。
- ② 都市計画決定に当たり、まず整備効果の高い箇所を選定し、事業化のスケジュールを勘案しながら手続きを進めることとしている。新川越越生線についても、周辺道路の整備状況やこうした考えを踏まえ、都市計画決定を進める。
- ③ 県道飯能寄居線バイパスは、今年秋の完成を目標に工事を進めていたが、東日本大震災の影響により電柱の移設が遅れたため、工事に遅れが出ている。11月から残る工事に本格的に着手し、今年度内の完成を目指す。また、県道の移管については、必要な安全対策について、地元の両町とも十分に協議していきたい。

武内まさふみの活動日誌

- 7月10日 県立がんセンター新病院起工式(写真a)
- 7月21日 知事選挙応援(写真b)
- 8月4日 飯能寄居線バイパス早期完成に向けて県への要望(写真c)
- 8月8日～11日 産業労働企業委員会の視察 (株)試作サポーター四日市(写真d)
- 8月29日～31日 地方分権・行財政改革特別委員会の視察 神戸市新長田まちづくり(写真e)
- 9月3日 第8回サマーフェスティバルもろやま
- 9月9日 越辺川今川橋上流(苦林)の現地調査(写真f)
- 9月定例議会(9月22日～10月14日)
- 10月2日 越生町体育祭(写真g)
- 10月3日 赤い羽根共同募金活動(写真h)
- 10月9日 毛呂山町防災訓練(写真i)
- 10月13日 毛呂山町戦没者追悼式
- 10月15日 大類花まつり(写真j)
- 10月31日～11月5日 県議会ASEAN友好議員連盟の視察(上海・ベトナム)(写真k)



▲写真a 県立がんセンター新病院起工式



▲写真b 知事選挙応援



▲写真c バイパス早期完成に向けて県へ要望



▲写真d 産業労働企業委員会の視察



▲写真i 毛呂山町防災訓練



▲写真e 特別委員会の視察(鉄人28号のモニュメントの前で)



▲写真f 越辺川今川橋上流(苦林)の現地調査



▲写真g 越生町体育祭



▲写真j 大類花まつり



▲写真k 県議会ASEAN友好議員連盟の上海市訪問



▲写真h 赤い羽根共同募金活動

◇12月定例県議会の予定 平成23年12月2日～12月22日